

事 務 連 絡  
令和 4 年 7 月 14 日

各府省庁事業所管担当者 各位

警察庁交通局交通企画課

「道路交通法施行規則及び自動車運転代行業の業務の適正化に関する法律の施行に伴う道路交通法施行規則の規定の読替えに関する内閣府令の一部を改正する内閣府令案」に対する意見の募集の開始に伴う資料の送付について（連絡）

平素から警察行政の各般にわたり御協力を賜り厚く御礼を申し上げます。

この度、最近のアルコール検知器の供給状況等を踏まえ、当分の間、安全運転管理者に対するアルコール検知器の使用義務化に係る規定を適用しないこととすること等を改正内容とする標記内閣府令案について、令和 4 年 7 月 15 日から意見公募手続が開始されることとなりました。

関係資料（警察庁ウェブサイトの「パブリックコメント」(<https://www.npa.go.jp/news/consultation/index.html>) からダウンロード可能)を送付いたしますので、必要に応じて、所管事業者への周知をお願いいたします。

また、本内閣府令案が施行された場合には、本年 10 月 1 日以降もアルコール検知器を用いた酒気帯び確認は安全運転管理者の法令上の義務とはならないこととなりますが、貴府省庁における安全運転管理者の選任義務のある所属におかれては、引き続き、必要な台数のアルコール検知器が可及的速やかに配備されるよう努めていただくとともに、既にアルコール検知器が配備されている所属におかれては、当該規定が適用されない期間であっても、アルコール検知器を用いた酒気帯びの有無についての確認を行っていただきますよう、お願いいたします。